

参加費  
各日  
1,000円

定員  
各日  
10名

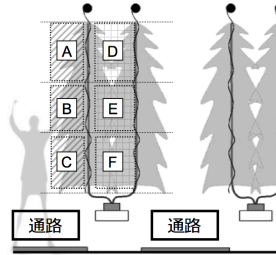
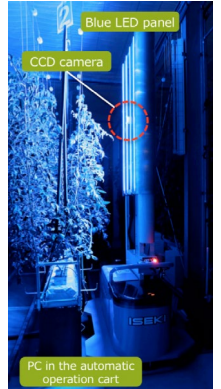
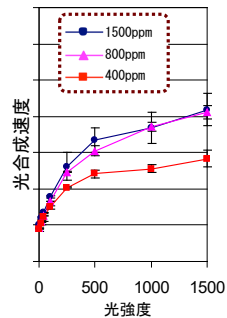
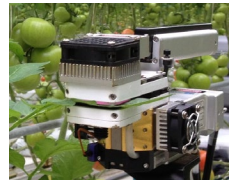
## Bコース [実習]

## オンライン開講

# 太陽光植物工場における生体情報計測

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、対面式の実習から**オンライン講義**、**リモート実習**、**質疑応答**へ変更しております。

**【主催】** 一般社団法人日本施設園芸協会  
**【事務局】** 愛媛大学植物工場研究センター  
**【概要】** 愛媛大学植物工場研究センターでは、太陽光利用型植物工場の生産性向上を目的として、SPA(Speaking Plant Approach) 技術\*を中心とした様々な研究・技術開発を行っています。本プログラムでは、「SPA技術を駆使した栽培管理・環境制御」を実践できる技術者の育成を行います。Bコースでは、少人数での講義と実習を通じて様々な計測技術を習得できます。  
\*SPA: 各種センサを用いて植物生体情報を計測して生育状態を診断し、その診断結果に基づいて適切な栽培管理および環境制御を行うというものです。



## 第2回

第1回実施分と同じ内容です。

※各日毎にお申込み可能です。  
※参加費は各日毎に1,000円です。  
※オンライン開催のため、参加費を変更しております。

【時間】 13:00~14:30, 14:40~16:10 (リモート実習)

12月2日 [木]

篠崎 隆志  
情報通信研究機構

農作物の画像を対象とした  
ディープラーニング入門

農業AIの重要な基礎技術である畳み込みニューラルネットワーク(CNN)による物体識別等について、その基本原理について紹介しつつ、農作物の画像を用いた演習を実施する。  
※導入として、昨年度実施した講義の座学部分を事前に視聴出来る期間を設けます。(11月22日~12月1日予定)

【準備物等】

- プログラミング言語の経験、可能であればpythonの経験
- インターネットブラウザ(Microsoft Edge, Mozilla Firefox, Google Chrome等)
- gmailアドレス(Google Colaboratoryの利用のため)
- 実習に用いる農作物の画像5枚程度
- \* 同一の農作物のもの(インターネットなどから入手したもので構いません)

【時間】 13:00~16:00 (講義・質疑)

12月16日 [木]

海野 博也  
PLANT DATA(株)

ラズベリーパイを用いた  
簡易な計測とプログラミング入門

ラズベリーパイの基礎的な利用方法と、簡易な環境計測を行いそれを制御するプログラミングを解説します。  
※オンライン講義形式で行います。

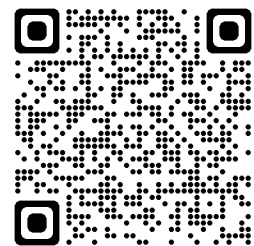
【準備物等】

- プログラミングの経験、可能であればPythonの経験
- 可能なら電子回路についての基礎的な知識
- 講義形式で行うので機材の準備は不要です

**申込方法** 各講義の一週間前までに  
お申し込み下さい。

下記の参加申込フォームより、お申し込み下さい。折り返し、受講料のお振り込み方法をメールにてご案内いたします。お振り込みの確認が取れましたら受付完了メールを送付いたします。講義前日までに、講義資料とweb受講URLのご連絡をいたします。  
ご不明な点は、最下段の問い合わせ先までご連絡ください。

❖ 参加申し込みフォーム:  
<https://receipt.agr.ehime-u.ac.jp/~kensyub/mpmailec/form.cgi>



参加申し込みフォームQRコード

※いずれか一方のみの受講も可能です。

《問い合わせ》 愛媛大学植物工場研究センター 松山市樽味3-5-7 (089-946-9805)  
事務担当: 神野・間宮 E-mail: zinzai@agr.ehime-u.ac.jp